

## マーケットレポート



# ムーディーズがスペイン国債を格上げ

2018年4月13日、大手格付会社ムーディーズ・インベスターズ・サービス(以下、ムーディーズ)は、スペインの自国通貨建長期債務格付および外貨建長期債務格付を「Baa2」から「Baa1」へそれぞれ1段階引き上げました。また、格付見通しは「ステーブル(安定的)」としました。

### ◆格上げの背景

今回の格上げの理由は以下の通りです。

- ①過去3年の経済成長率が3%を上回るなど、経済の構造変化により過去の回復局面より幅広く持続可能な成長モデルに変化し、経済的耐久性が向上していること
- ②金融危機時に表面化した銀行部門の脆弱性に対して再建支援など多くの対策がなされ、銀行部門における信用力の継続的な回復が国の財政負担リスクを軽減していること

### ◆今後の見通し

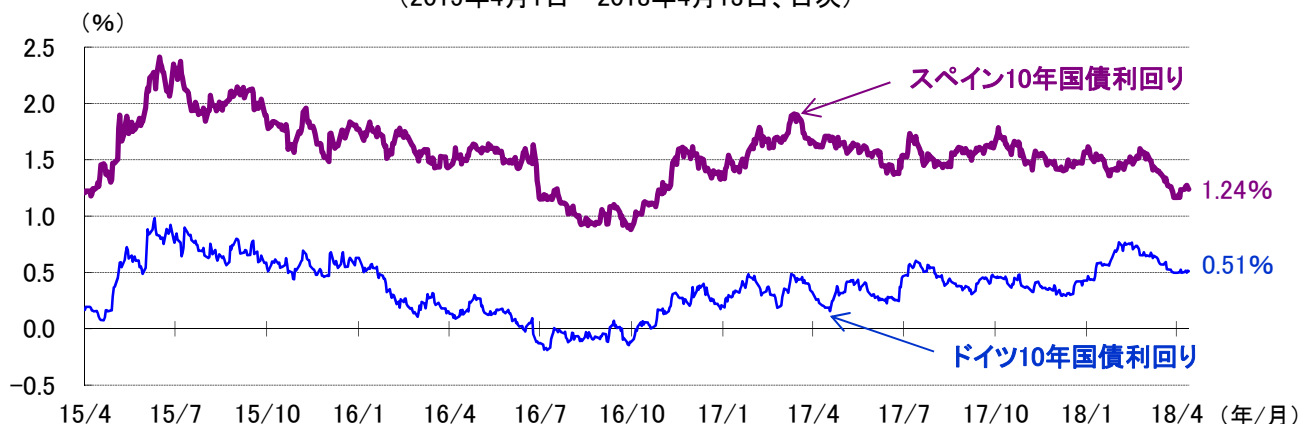
ムーディーズは、格付見通しを「ステーブル(安定的)」としています。国の財政負担を持続的に軽減させる経済・財政政策への政府の取り組みが強化されれば格上げする可能性はあるものの、中期的には政府によるさらなる構造的な経済・財政改革が実現しそうにないとの見方を示しており、当面は格付が据え置きとなる見通しです。

## スペインの長期債務格付(2018年4月13日現在)

	自国通貨建	外貨建	見通し	格付変更日
ムーディーズ	Baa1	Baa1	ステーブル(安定的)	2018年4月13日
(参考)S&P	A-	A-	ポジティブ(強含み)	2018年3月23日

### <スペインとドイツの10年国債利回りの推移>

(2015年4月1日～2018年4月13日、日次)



(出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

※上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

### 【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。